

行事 イベント 報告

令和3年2月16日（火）開催 新春研究発表会 オンラインにて開催

2月16日、午後4時～午後6時30分、中村元東方研究所初のオンライン形式の講演会として「新春研究発表会」が開催されました。講師は拓殖大学講師の澤田彰宏氏、演題は「ヒンドゥー教チャイタニヤ派の寺院の組織と運営―北インドのヴリンダーヴァンでの調査から―」、および東洋大学教授の渡辺章悟氏「般若の智慧と大乘の転法輪」。初のオンライン開催にもかかわらず、53名の参加にて活発な質疑が行われ、あたたかな空気のこもった盛会のうちに円了しました。

令和3年7月3日（土）開催 令和3年度研究員総会 オンラインにて開催

7月3日、午後3時から5時、オンライン形式で令和3年度研究員総会ならびに研究発表会が開催されました。研究発表会の部では、山崎一穂研究員「仏教美文詩と詩論」および金子奈央研究員による「中国禅宗清規に見る住持の葬送とその表象―一次葬以前を中心―」の熱意ある報告に対し、専任研究員15名による専門ジャンルを超えた学際的で鋭い質疑が縦横に飛び交う盛会となりました。

【今後の行事のご案内】

★中村元博士23回忌記念講演会 オンラインにて開催

本研究所の創設者中村元博士（1912～1999）の没後22年目を迎えるにあたり、令和3年10月8日午後2時～午後4時、「中村元博士23回忌記念講演会」をオンライン形式にて開催いたします。講師は、釈悟震先生（中村元東方研究所・総務

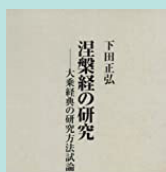
兼講師）「いまなお新しい中村元博士の叡智」、および三木純子先生（中村元博士ご息女）「父の23回忌に寄せて」となります。

★「第31回中村元東方学術賞」 および「第7回中村元東方学術 奨励賞」授賞者決定、授賞式は オンラインにて開催



2021年度の顕彰事業、「第31回中村元東方学術賞」および「第7回中村元東方学術奨励賞」の授賞者が、選考委員会による厳正な審査の結果、決定しました。第31回中村元東方学術賞は、下田正弘氏（東京大学大学院教授）が受賞。同氏は「大乘涅槃経」を中心に大乘仏教成立史の研究および、『大藏経』の電子データベース化事業を進め、人文情報学 Digital Humanities

の推進に多大な貢献をしたことが



代表的な経典の徹底した分析、従来の内外の研究成果の再検討、文献・文献外資料の細心の取扱い等を通じ、新たな経典研究法を提示した画期的研究！

新 刊 案 内

羽矢辰夫著『ゴータマ・ブッダその先へ ―思想の全容解明』



無常も、原因があって結果があることも現代のわれわれの常識だとしたら、ゴータマ・ブッダが見つけたものはなんだったのだろうか？ 初期仏教の研究者である著者がその研究成果と実体験を活かし、五蘊のうちの行の新解釈から、ゴータマ思想の全容を解明する。

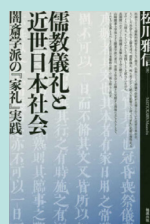
単行本：228 頁
出版社：春秋社
発売日：2021 年 8 月 20 日

ISBN-13：978-4-393-13451-1
言語：日本語
定価：2,420 円（税込）



評価されての授賞です。また、若手研究者を対象とした、第7回中村元東方学術奨励賞は、松川雅信氏(日本学術振興会特別研究員P.D.)の『儒教儀礼と近世日本社会―闇齋学派の「家礼」実践』が受賞。若手研究者としての将来性を期待して、授賞が決定しました。

なお、例年インド大使館で開催されておりました両賞の授賞式は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンラインにて開催することとなりました。日時は令和3年10月8日(金)午後5時〜午後6時30分、オンライン会議ソフトZOOMを使用したWEB開催です。



新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う、令和3年の諸行事遂行状況

当法人では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、三密の可能性のある令和3年の諸行事を中止乃至、書面による開催、またはオンライン開催への移行により対応しております。当該の経緯につき左記のとおり報告いたします。

【略号】◆新型コロナウイルス関係、◆法人関係

- ◆令和3年1月8日 緊急事態宣言発令(1月8日〜3月21日)
- ◆令和3年2月9日 第18回法人理事会書面による開催
- ◆令和3年2月16日 新春研究発表会オンライン開催
- ◆令和3年2月25日 第18回法人評議員会書面による開催
- ◆令和3年4月1日 法恩寺仏教文化講演会次年度へ延期決定
- ◆令和3年4月7日 緊急事態宣言発令(4月25日〜5月11日)
- ◆令和3年4月18日 東方学院

全校、オンラインのみの講座を除き4月19日〜5月9日まで休講措置施行

◆令和3年5月7日 緊急事態宣言5月31日まで延長

◆令和3年5月7日 東方学院東京本校の教室開催の講義を、5月31日まで休講、教室オンライン併用講座の教室受講者は可能な限りオンラインに移行措置施行

◆令和3年5月18日 神儒仏合同講演会次年度へ延期決定

◆令和3年5月28日 緊急事態宣言6月20日まで延長

◆令和3年5月28日 東方学院東京本校の教室開催の講義休講、教室オンライン併用講座の教室受講者は可能な限りオンラインに移行措置を6月20日まで延長

◆令和3年5月25日 第19回法人理事会書面による開催

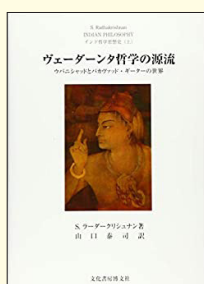
◆令和3年6月2日 第31回中村元東方学術奨励選考委員会、書面による開催

新刊案内

S. ラーダークリシュナン著 山口泰司訳

『ヴェーダーンタ哲学の源流

―ウパニシャッドとバカヴァッド・ギーターの世界―



本書は近代インド最大の世界的碩学S. ラーダークリシュナン教授の『インド哲学』の抄訳。原著は複雑多岐にわたるインド哲学の展開を、上下二巻で思想の一筋の伝統として辿ることで、インド思想の古典的註解を提出している。

文庫：439頁
出版社：文化書房博文社
定価：本体5,500円(税込)

ISBN-13：978-4830113208
言語：日本語
発売日：2021年1月●日